

第10回委員会の主な検討内容

- 学習過程を「まとめ・表現」から「発信・実行」にしたことでよりアクティブなイメージになった。学習課題の更新ということがさらに強調できるとよいのではないか。
- 武蔵野市民科の目標や市民性とはこういったものなのかということについて、毎回確認してきた。学習過程のページにも武蔵野市民科の目標を示していくとよいのではないか。
- 小・中学校間でどのようなつながりがあるか、2年間の準備・試行期間で検討をしていけるとよい。